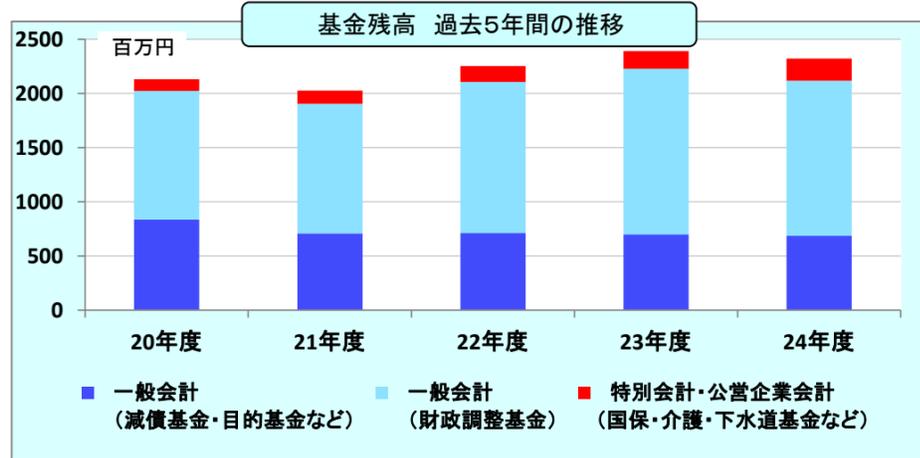


預金・借金の推移

▼まちの**預金**は・・・ 23億2千2百万円 (5年前との比較:1億9千万円増 ↑)



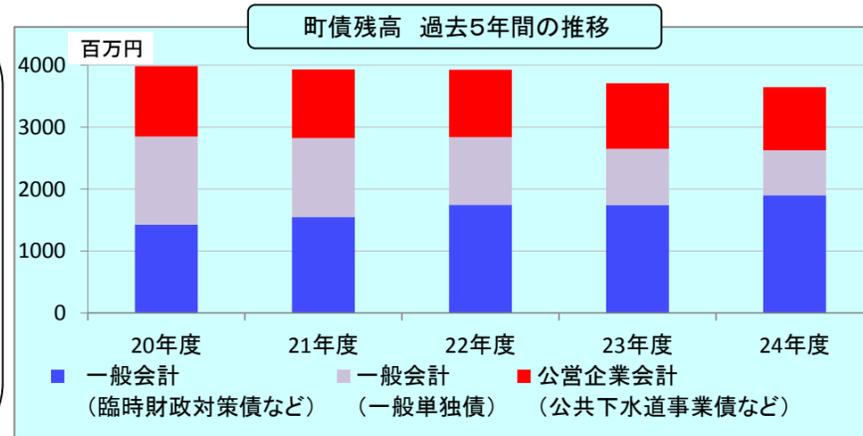
借金のうち、借入利率2.0%未満のものが21億1千8百万円全体の58.1%です。

- 財政調整基金 ... 一般会計の財源不足を補うなど年度間の財源を調整するために積立てたもの
- 目的基金 ... 一般会計で行う特定の目的をもった建設事業などに充てるために積立てたもの
- 特別会計・公営企業会計 ... それぞれの会計ごとに運転資金や建設資金を補うために積立てたもの

▼まちの**借金**は・・・ 36億4千8百万円 (5年前との比較:3億3千7百万円減 ↓)

実質的な町の負担分 7億9千2百万円 ※町債の8割程度が地方交付税交付で補てんされます (借入の種類により変動します)

- 一般会計(臨時財政対策債など)**
翌年以降に地方交付税交付として全額または一部が補てんされるもの
- 一般会計(一般単独債)**
町が国・県などの補助を受けずに単独で行った建設事業債など
- 公営企業会計(下水道事業債など)**
公営企業会計(上下水道)が借入れたもので、下水道債の一部は地方交付税交付として補てんされます



実質収支比率は3~5%程度が理想です。経常収支比率は90%を超えないことが理想です。この値が高いと財政の硬直化につながります。

▼ その他の財政指標

(単位: %)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
実質収支比率 歳出に対する翌年度繰越金の割合	2.4	5.1	11.1	4.4	6.7
経常収支比率 経常的な経費の割合	82.2	84.0	78.7	83.9	86.2

役場 総務課 企画係 26-7111(内線322)

平成24年度決算 まちの財政状況を公表します

一般会計決算

歳入		決算額(千円)	前年度対比(%)
自主財源	町税	1,135,091	▲5.1
	繰越金	287,246	4.9
	繰入金	124,567	607.3
	財産収入	122,396	290.1
	諸収入	46,586	▲20.7
	使用料及び手数料	43,267	2.1
	分担金及び負担金	30,768	21.4
	寄附金	688	307.1
	歳入合計	3,318,785	8.7
依存財源	地方交付税	717,487	▲4.7
	町債	278,400	178.4
	国庫支出金	210,551	▲6.0
	県支出金	177,753	1.2
	地方消費税交付金	77,150	▲0.4
	地方譲与税	41,734	▲6.6
	自動車取得税交付金	14,098	41.1
	地方特例交付金等	4,413	▲68.9
	利子割交付金	2,784	▲33.0
	配当割交付金	2,081	4.4
交通安全対策特別交付金	1,237	5.5	
株式等譲渡所得割交付金	488	11.2	
歳出合計	3,078,239	11.3	

※ 平成24年度末人口 8,447人

町民1人あたりの税負担 122,643円

個人住民税 45,727円
固定資産税 65,688円
軽自動車税 2,214円
たばこ税 9,014円
※法人町民税除く

歳入では、町の収入で大きな割合を占める町税、地方交付税ともに減収となりました。一方で、道路関係や消防関係(防災無線)などの建設事業費が大きく伸びたことから、その財源として基金の取崩しや町債の借入れを増やし対応しました。また、国道21号バイパス建設に伴い公共用地を売却したため、臨時的

町民1人あたりの支出 364,418円

主なもの
民生費 93,600円
総務費 64,814円
教育費 50,348円
公債費 42,358円
土木費 38,372円
消防費 33,560円
など

歳出では、防災行政無線デジタル化工事(113,063千円)、大針第一踏切歩道設置工事(96,868千円)、教育施設ガラス飛散防止フィルム貼付工事(19,593千円)、町民グランド雨水対策(17,737千円)などの建設事業を行いました。